

共に助け合い、  
みんなで作る活力ある  
地域コミュニティをめざして

～鹿児島市コミュニティビジョン～

概要版

- 鹿児島市では約800の町内会のほか、校区公民館運営審議会、あいご会、老人クラブなどにより多様な地域コミュニティ活動が展開されています。
- 市民のライフスタイルや価値観などが変化する中、会員の減少や担い手の不足などで「地域力」は低下しており、「地域力」の再生に向けて、自助・共助・公助による「市民との協働によるまちづくり」に取り組むことが必要です。
- 安心して暮らせる安全なまち、誰もが喜びと希望に満ち溢れる地域社会を、市民と行政が一体となって協働して築き上げるために、地域コミュニティの将来像やその実現に向けた取組みの基本的な方向性を示す指針として、コミュニティビジョンを策定しました。

平成23年3月

# 地域課題は『地域コミュニティ』で…

## 少子高齢化や核家族化などによる地域課題の顕在化

鹿児島市でも全国と同様に少子高齢化と核家族化、国際化・高度情報化が進行しています。そのため、地域の課題として「福祉」、「安全」、「子育て・教育」、「環境」などが重要であると認識されています。

### 【鹿児島市を取り巻く社会環境の変化】



### 【鹿児島市役所が抱える課題】



## 地域コミュニティへの期待の高まり

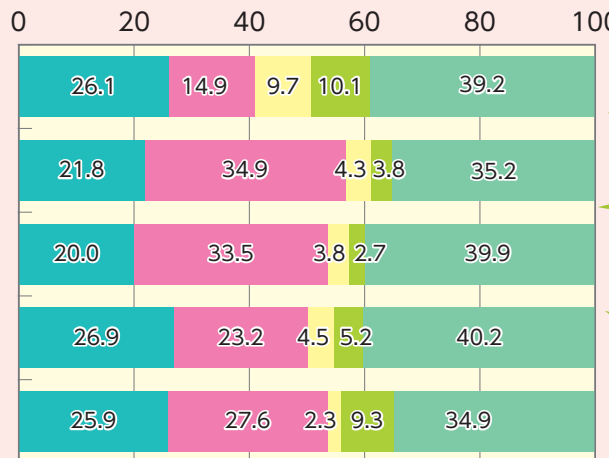
地域課題への対応、地域づくりの担い手として、地域コミュニティへの期待が高まっています。地域コミュニティとは日常生活を支えあう身近な地域社会のことで、地域コミュニティ組織としては町内会のほか、あいご会、老人クラブ、防犯パトロールなど多岐にわたります。

### 【鹿児島市の地域コミュニティ組織】

<課題に対応すべき主体>



福祉／高齢者の世話や介護  
安全／防犯対策や交通安全対策  
安全／災害予防や避難対応  
子育て・教育／子育て環境の整備  
環境／生活環境（ゴミ処理等）の保全



■ 個人・家庭
 ■ 町内会等（地域活動団体）
 ■ NPO（特定非営利団体）
 ■ 民間企業
 ■ 行政



# 『地域コミュニティ』が元気になるために…

## 地域コミュニティ組織の課題

代表的な地域コミュニティ組織である町内会への参加は半分以下となっています。その町内会ではメンバーの高齢化と人材不足、町内会未加入に伴う会費収入の低下なども課題として指摘されています。



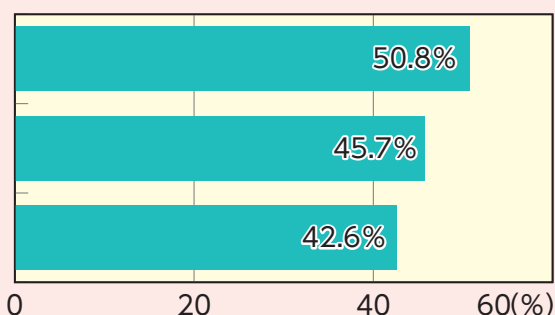
活動の中心となるメンバーの高齢化



役員等の人手不足

会員数の減少

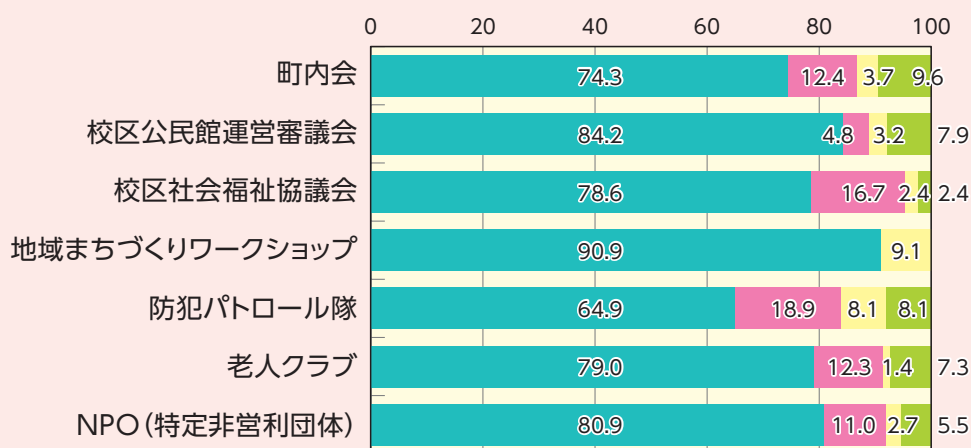
<町内会の運営面での主な課題>



## 地域コミュニティ組織の連携への期待

小学校区などにおける多様なコミュニティ組織により構成される地域コミュニティ連携組織が立ち上げられた場合、町内会をはじめ地域コミュニティ組織の約8割が「ぜひ参加したい・前向きに検討したい」と参加意向を示しています。

<地域コミュニティ連携組織への参加意向>



■ ぜひ参加したい・前向きに検討したい ■ あまり参加したくない ■ 参加したくない ■ 無回答



# みんなで目指す『地域コミュニティ』の姿とは…

## 将来像（目指すべき地域コミュニティ像）

地域で暮らす人々がお互いに信頼して助け合い、安心して暮らすことができ、また、地域で元気を感じることができる、活力ある豊かな人間関係が築かれた地域コミュニティの実現を目指します。

【共に助け合い、みんなでつくる活力ある地域コミュニティ】

## 基本方針（将来像を実現するための基本方針）

共に助け合い、みんなでつくる活力ある地域コミュニティ（目指すべき地域コミュニティ像）を実現するための3つの基本方針を定めます。

### 基本方針①

自助・共助・公助のバランスを踏まえた協働による地域づくり

「自助」を前提として行政による「公助」とともに、地域の住民自ら解決にあたる地域コミュニティによる「共助」の力を発揮するため、住民参加を基本として、協働による地域づくりを進めます。

### 住民参加

自ら進んで参加する



### <将来像>

【共に助け合い、みんなでつくる活力ある地域コミュニティ】

### 共助と連携

共に支え、助け合う

### 基本方針②

多様な地域コミュニティ組織による共助と連携

地域コミュニティ組織の地域課題への対応力を高めるため、行政側の体制を整理するとともに、地域コミュニティ組織についても、それぞれの良さを活かしながら、お互いに補い支え合い、連携を図ります。



### 多様性と創造

新しく創る

### 基本方針③

地域の実情や多様性を踏まえた地域コミュニティづくり

地域コミュニティとして、一律的なものを目指すのではなく、それぞれの地域の人々の自主性を踏まえ、段階的に地域コミュニティづくりを進めます。



# 『地域コミュニティづくり』の支援策は…

目指すべき地域コミュニティ像（将来像）、その将来像を実現するための方針（基本方針）を踏まえ、地域コミュニティづくりの方策を以下のとおりとします。

## <地域コミュニティづくりの方策>

若年層、勤労世代や子育て世代、団塊の世代などターゲットをしぼったきっかけづくり（意識啓発）を行います。



資金提供、拠点整備、情報提供など必要な活動支援を行います。

### ①きっかけづくり（意識啓発）

- 若年層に向けた意識啓発
- 勤労世代、子育て世代に向けた意識啓発
- 団塊の世代などに向けた意識啓発

### ②人づくり

（リーダー及び担い手の育成）

- リーダーの育成
- 事務局人材の育成
- コーディネーターの育成・派遣



### ③環境づくり

（資金、場所、情報提供等）

- 補助制度の整備
- 公民館など活動拠点の確保
- 地域コミュニティ活動に必要な情報の提供



### ④“結い”づくり

（連携強化）

- 地域コミュニティ組織間の連携の支援
- 行政の支援体制の充実

組織をまとめるリーダーのほか、事務処理などを担う事務局人材、他組織との連携・協働を進めるコーディネーターの育成を図ります。



地域コミュニティ組織間の有機的な連携（結い）を強化するために必要な機能の整備やサービスの拡充を図ります。



# 『地域コミュニティ連携組織』とは・・・

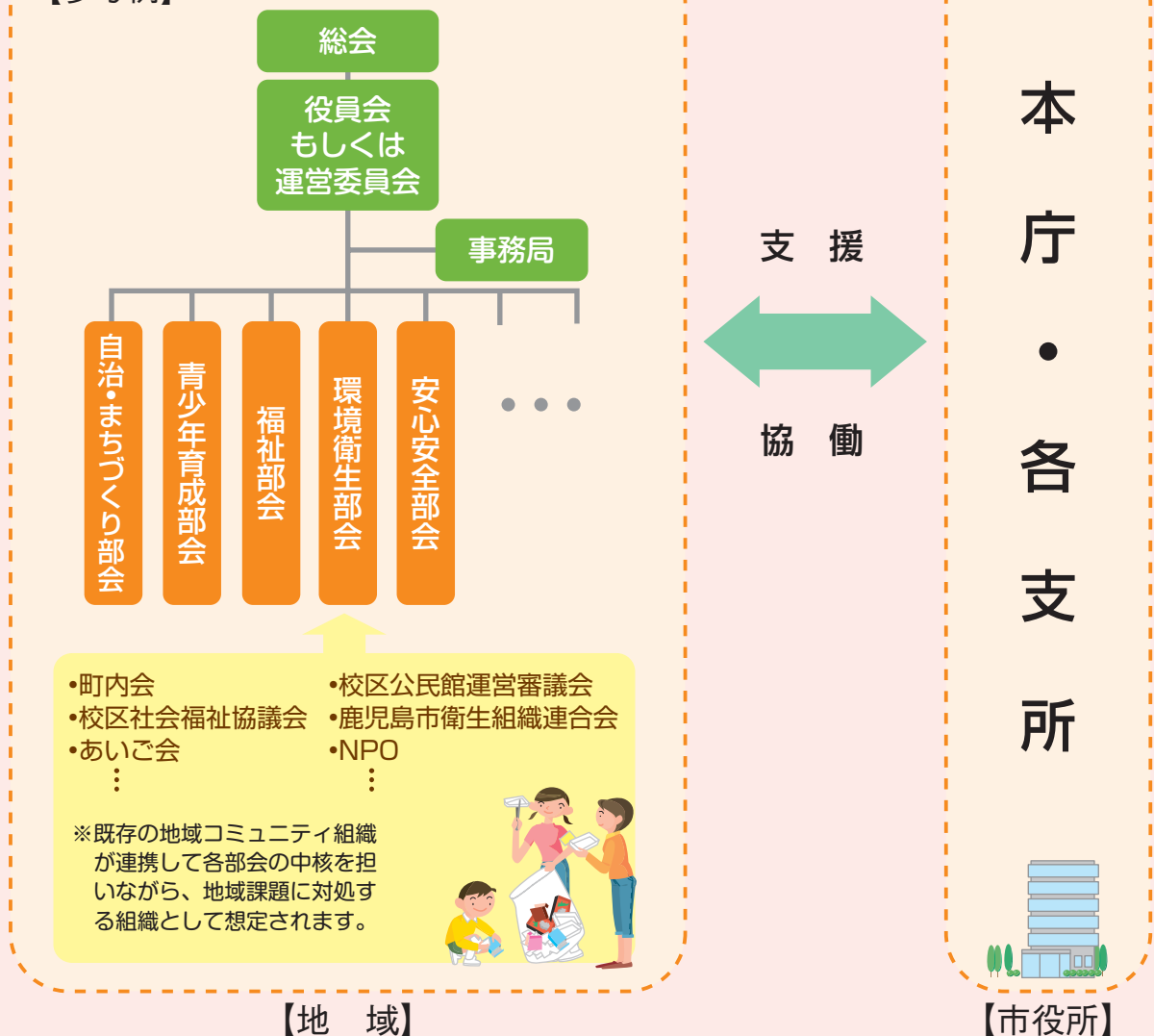
地域コミュニティ組織間の連携を強化し、活動メンバーの負担を軽減するため、既存の地域コミュニティ組織が集う場としての新たな地域コミュニティ連携組織の立ち上げを支援します。地域の多様な人材や資源の有効活用、組織の集約・再編が進むなど、次のような効果が期待されます。

## <地域コミュニティ組織の連携効果>

- 各組織間の情報共有による地域課題解決のための協議、協働事業の促進
- 各組織が個々に行ってきた事業の一元化による規模のメリットの促進（人材・資源）
- 役員等の会議出席の負担軽減や地域の人材の有効活用の促進
- 補助申請の負担軽減や事業の簡素化など選択と集中の促進 など

## <地域コミュニティ連携組織のイメージ>

### 【参考例】



【地 域】

【市役所】



# 『地域コミュニティ』の発展に向けて…

## 鹿児島市コミュニティビジョン推進戦略会議（仮称）の設置

本ビジョンの戦略的な施策推進を図るため、「鹿児島市コミュニティビジョン推進戦略会議（仮称）」を設置します。この会議は、学識経験者、地域コミュニティ組織代表、市民代表からなり、推進施策の協議・検討、事業の評価・検証を行います。

### <鹿児島市コミュニティビジョン推進戦略会議（仮称）の設置>

鹿児島市コミュニティビジョン推進戦略会議（仮称）  
（学識経験者・地域コミュニティ組織代表・市民代表 など）



庁内連絡会（本庁関係課・支所）



## モデル事業の実施

鹿児島市コミュニティビジョン推進戦略会議（仮称）での検討を踏まえ、地域の実情に合わせて、連携組織の形成や支援などのモデル事業の実施地域を順次拡大します。

### 【初動期】モデル地域の選定と実施

鹿児島市コミュニティビジョン推進戦略会議（仮称）での検討をもとに、地域の事情を踏まえてモデル地域を選定し、連携組織の形成、連携組織の活動の支援などのモデル事業を実施します。

### 【展開期】モデル事業の順次拡大

先行するモデル事業について評価・検証を行い、必要に応じて事業内容の改善を進めながら、モデル事業の実施地域を順次拡大します。

### <モデル事業の実施>

#### 【初動期】 平成23・24年度

- モデル地域の選定
- モデル事業の実施

#### 【展開期】 平成25年度以降

- モデル事業の順次拡大
- 事業の市域全体への拡大



# お答えします『地域コミュニティ』…

## Q1. 地域コミュニティとは？

**A** 地域コミュニティとは日常生活を支えあう身近な地域社会のことです。わが国では、古くから地域単位で共同生活が営まれてきました。明治から昭和初期にかけ、自然集落としての地域コミュニティは、概ね現在の町内会程度の規模で自発的にまとまり活動してきました。

## Q2. 地域コミュニティ組織とは？

**A** 鹿児島市の地域コミュニティを支える組織として、約800の町内会のほか、あいご会、老人クラブ、防犯パトロール、校区公民館運営審議会や校区社会福祉協議会、鹿児島市衛生組織連合会などのさまざまな組織があります。

## Q3. ビジョンのめざすものは？

**A** 「共に助け合い、みんなでつくる活力ある地域コミュニティ」の実現をめざして、市民と行政が一体となって協働して築きあげます。安心して暮らせる安全なまち、誰もが喜びと希望に満ち溢れる地域社会づくりを推進します。

## Q4. なぜ、地域コミュニティ連携組織が必要か？

**A** これまで、地域コミュニティを中心に支えてきた町内会などの機能低下があります。今後は、地域コミュニティの活性化を図るため、さまざまな地域コミュニティ組織が有機的に連携して支え合い、助け合う協働の仕組みが必要です。

## Q5. 連携組織と既存組織との関係は？

**A** 新たに設立される「地域コミュニティの連携組織」は町内会などの既存組織の負担感を軽減し、連携を推進するためのものです。連携組織が設置されても、町内会などの既存組織はこれまでどおりの活動の継続を想定しています。

## Q6. 今後の進め方は？

**A** 学識経験者、地域コミュニティ組織代表、市民代表からなる「鹿児島市コミュニティビジョン推進戦略会議（仮称）」を設置し、推進施策の協議・検討などを行います。また、連携組織の立ち上げやモデル事業の実施を支援します。

### 問い合わせ先

お気軽にお問い合わせください。  
鹿児島市 市民局 市民部 地域振興課  
電話 **099-216-1214**

リサイクル適性 **(A)**

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

